

キューランプシステム概要書

平成 18 年 11 月 1 日現在

1. 概 要

本システムは、大・中ホールにおいての催し物（オペラ、芝居等）のシーン進行を補助するキューランプ(きっかけだし)システムです。

主操作器及び副操作器の「GOスイッチ」を押すことで、主操作器に登録されたCueパターンを順次繰り上げて、ホール内の16系統の各子機の「STBYランプ」「GOランプ」の点滅を行います。

2. 機 能

(1)主操作器

- ・Cueパターン登録・再生を行う主装置です。
- ・Cueパターンを登録する「登録モード」と、Cueパターンを再生する「運用モード」を有します。
- ・登録モードでは、本体のスイッチから登録する方式とパソコンからデータ転送し登録する方式が選択できます。A/B 2パターンの登録ができます。(登録モード上で修正も可能です)
- ・運用モードでは、登録されたパターンを「GOスイッチ」を押すだけで自動実行するオートモードと、各系統の「STBYランプ」「GOランプ」を手動で操作できるマニュアルモードが選択できます。
- ・“0000”から“9990”までの1,000ステップの動作を登録できます。(1パターン毎)
また、1桁目(0~9)を追加用として挿入できます。(最大10,000ステップ)
- ・1ステップを「SER No.」として登録・管理し、1ステップ毎に「CUE No.」として任意の4桁の数字を登録・表示できます。(スタンバイで1ステップ・GOで1ステップ)
- ・系統表示銘板には背面にLEDを搭載し、子機の接続状態を確認できます。(LED点灯)

(2)副操作器

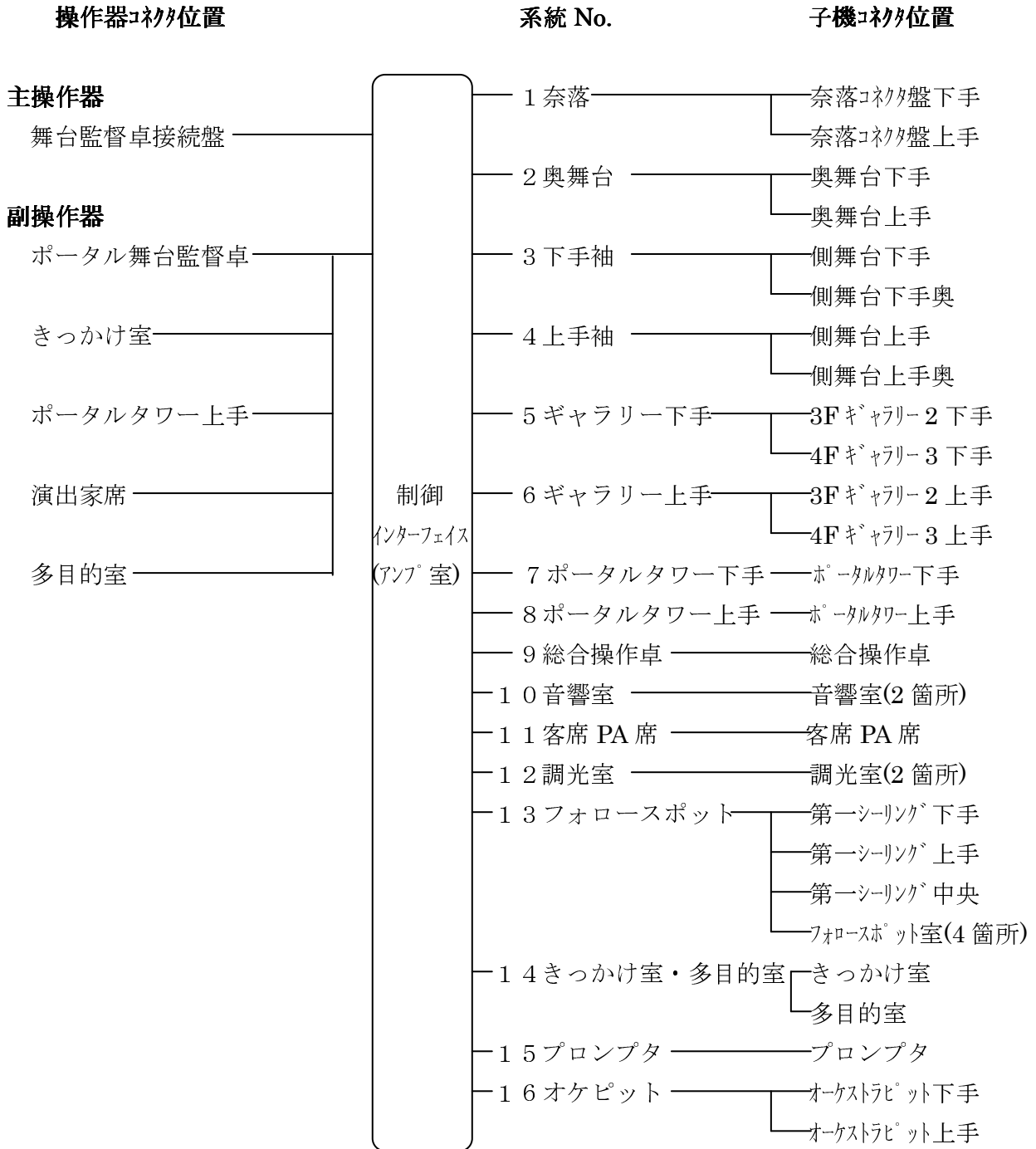
- ・主操作器と同機能の「GOスイッチ」を搭載し、実行中の「SER No.」の繰り上げが可能です。主操作器との並列運用が可能です。
- ・副操作器は複数の接続コンセント(大ホール:5ヶ所、中ホール:3ヶ所)に接続して副操作器どうしの並列運用も可能です。

(3)子 機

- ・動作パターンから、スタンバイ要求があると「STBYランプ」が点灯します。
- ・子機の「OKスイッチ」を押すと、主操作器の各系統別に「OKランプ」が点灯し準備(スタンバイ)ができたことの通知が行えます。
- ・動作パターンから、GO要求があると「GOランプ」が点灯します。
(GOランプの点灯で、STBYランプ・OKスイッチは消灯します。GOランプ自体は約10秒で自動消灯します。)
- ・子機は1つの接続コンセントに対して、3台まで直列(シリーズ)に接続が可能です。

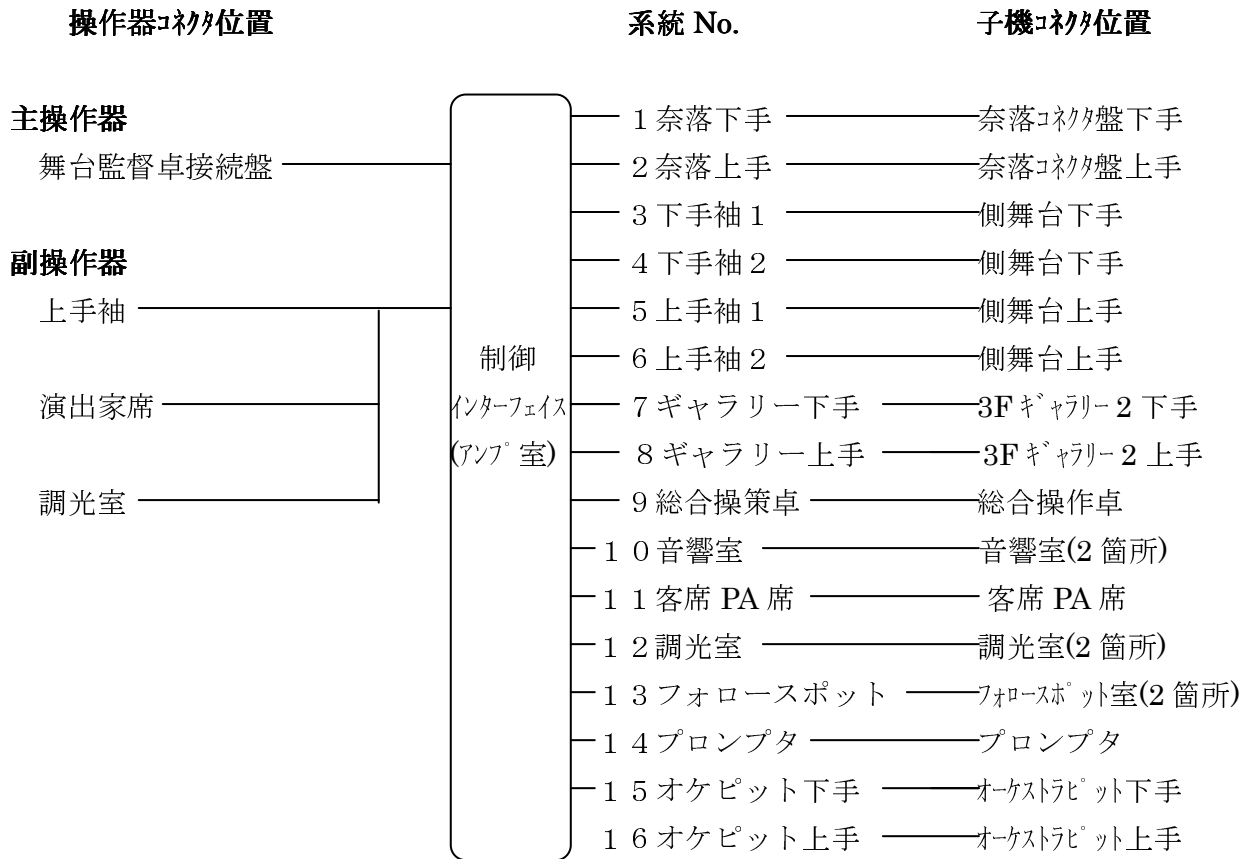
キューランプシステム系統図

大ホール



キューランプシステム系統図

中ホール



—